

国道296号線(成田街道) 前原駅入口の改良工事が完了

国道296号線の「前原駅入口交差点」と「前原東5丁目交差点」は100mほどしか離れていないのに、右折する車が多いため、常に激しい渋滞が発生していました。

日本共産党前原東支部では、これを解消するために、道路を管理している県葛南土木事務所を訪問して交差点の改良を求める工事の進み具合を聞き取ってきました。

途中、地権者との合意が長引いたり、多数が権利を持っている「共有地」では権利者すべてを探して契約しなければならないなどの難題があり時間を要しました。

しかし今年3月末、ついに交差点の改良工事が完了して、2つの交差点の間はすべて4車線幅となり、渋滞はほとんど解消されることになりました。また一つ、住民の声と運動が住みよい街への一歩となりました。



交差点の改良工事が完成した国道296号線・前原駅入口交差点
4月16日撮影

新型コロナ「5類」化に伴う 患者負担・医療体制支援

外来	入院	医療体制支援
5類化前 無料(陽性確定治癒等)	無料	病床確保料や診療報酬特例措置
8日から 患者負担 (月最大2万円軽減)	高額薬は無料	大幅縮小

※無料・軽減は9月末まで

上・住民税課税・年収3
5類化前
5類化後
患者負担
(月最大2万円軽減)

处方)となり、無料だつた入院代も、75歳以下

治療費の患者負担を正式決

定。厚労省の試算では、窓口負担3割の人は最大

4170円(解熱剤とコロナ治療薬ラグブリオを

処方)となり、無料だつた入院代も、75歳以下

治療費の患者負担を正式決

定。厚労省の試算では、窓口負担3割の人は最大